

## アンケート調査について

## ○ 介護保険の実態調査（令和2年1月～2月実施）・・認知症「神戸モデル」の認知度

対象者	要介護認定を受けていない 65歳以上の方		要介護認定を受けている 65歳以上の方	
回答数	送付 15,902 人・回答 10,636 人 (回答率 66.9%)		送付 7,354 人・回答 3,036 人 (回答率 41.3%)	
アンケート結果	診断助成制度	事故救済制度	診断助成制度	事故救済制度
よく知っている	8.3%	3.6%	9.4%	4.2%
だいたい知っている	13.9%	11.9%	15.6%	10.5%
聞いたことはあるが 内容は分からない	22.9%	25.7%	20.2%	22.9%
知らない	50.1%	51.9%	51.9%	55.8%
無回答	4.7%	6.9%	3.0%	6.6%

## ○ 事故救済制度アンケート（令和元年12月～令和2年1月実施）※詳細は資料13

対象者：賠償責任保険加入者（送付 1,000 人・回答者 612 人（回答率 61.2%））

※ 複数回答あり

《事故救済制度を知ったきっかけ》

- ① 市のPR（広報紙，ポスター，郵送物など）を見て 48.2%
- ② かかりつけ医からの情報提供 30.1%
- ③ ケアマネジャーからの情報提供 26.8%

《事故救済制度の申込理由》

- ① 事故にあったり他人の物を壊すような不安を軽くするため 54.9%
- ② 安心して外出したいと考えたため 33.3%
- ③ 自己負担がないから 31.7%

《事故救済制度に登録した後の気持ちの変化》

- ① 不安が和らぎ安心して外出できるようになった 41.8%
- ② 特に変わったところはない 41.5%
- ③ 外出時に道が分からなくて困るといった不安が和らいだ 16.7%

《今後、事故救済制度に登録された方の日々の生活がより暮らしやすくなるために必要な支援やサービス》

- ① 生活や医療に関する相談窓口 42.2%
- ② ご本人の住居での見守りや外出の際の付き添い等の支援 38.7%
- ③ 認知機能や生活の改善につながるような活動機会の紹介 35.5%